

2020.07.29

令和2年度 第1回三田市地域公共交通活性化協議会

当社バス事業における 新型コロナウイルスの影響と対策

新型コロナウイルスによる影響

バス利用人員①

- ・3月より学校関係が休校となったことに伴い、通学利用客が減少。
- ・徐々に通勤利用客も減少し、4月7日に緊急事態宣言が発令されたことにより、その後多くの企業で在宅ワークが推奨され、通勤利用客の減少が加速。
- ・また、当社事業エリア内の大型商業施設も営業を休止したため、日中の買物利用客も大きく減少。
- ・5月1週目に減少はピークに達し、一部の路線では前年比20.0%台にまで落ち込んだ。

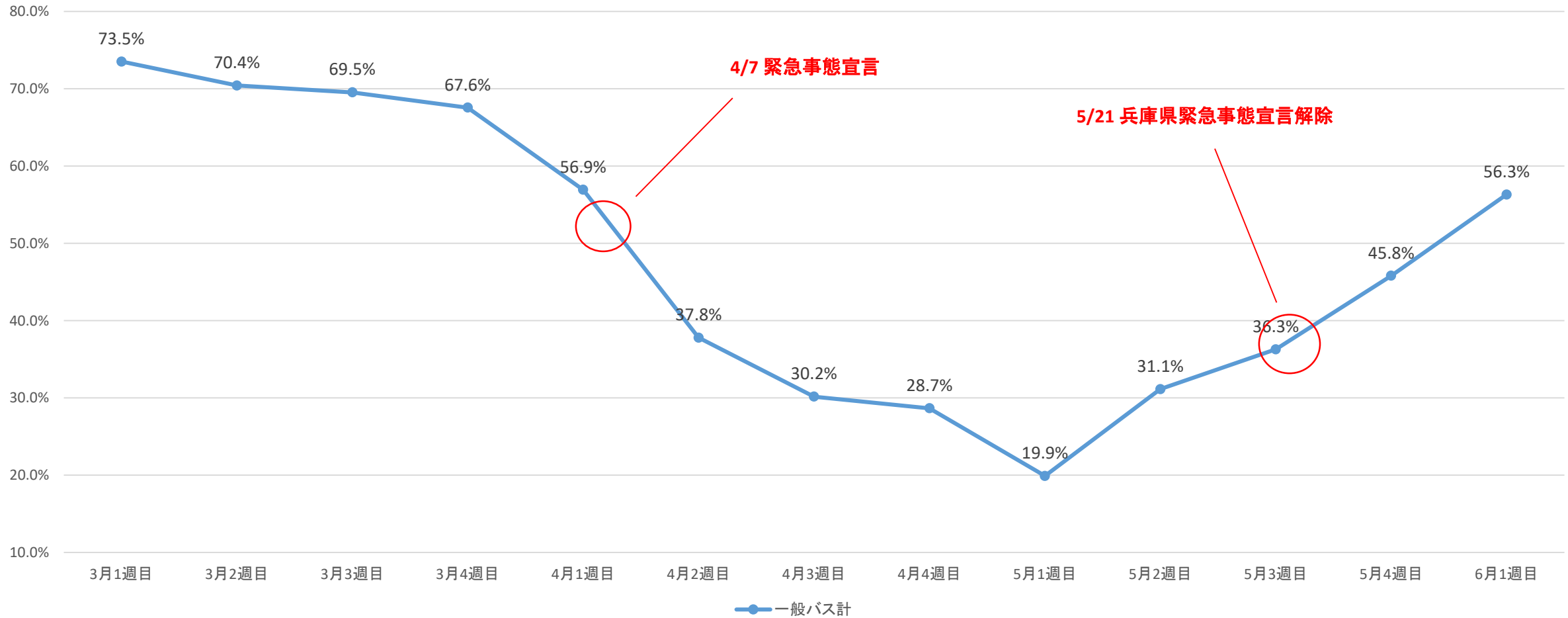
新型コロナウイルスによる影響

バス利用人員②

- ・緊急事態宣言の解除に伴い、バスの利用人員は復調傾向にあるものの、3密を避けるため、企業、個人ともにバスを敬遠する傾向もみられる。
- ・感染拡大の第2波も予期され、今後の先行きは不透明。
- ・さらに、在宅ワークの浸透、オンライン授業の実施等、生活が大きく変わる事により、従来の水準まで戻らない可能性もあり、影響は甚大。

新型コロナウイルスによる影響

各週ごとの前年比率(一般バス収入)



新型コロナウイルス感染防止への取り組み

「バスにおける新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン(日本バス協会)」に沿って、対応を実施。

乗務員

- ・乗務員の手洗い、うがい、手指消毒の励行。
- ・出勤時、運行管理者による乗務員の健康状態のチェック、及び検温。
- ・乗務時のマスク着用徹底。



新型コロナウイルス感染防止への取り組み

車両

- ・車内消毒の実施。
⇒特に、座席やつり革、手すり等、乗務員や不特定多数の利用者が頻繁に触れる箇所をこまめに消毒。
- ・車両の窓開放、及び外気導入モードの設定により、常時車内換気を実施。



新型コロナウイルス感染防止への取り組み

利用者への協力をお願い

- ・バスターミナルやバス車内への感染予防対策の掲示。
- ・バス車内における車内放送での感染予防対策のアナウンス。
(マスク着用のお願いetc.)



新型コロナウイルスに関連するその他の取り組み

側面LED表示

(産経新聞 2020.07.01 デジタル版)

